

## 謝辞

稿を終えるにあたり、本論文の主査として、修士課程を含めて8年間、測定機器の使い方からデータの見方、論文の書き方など、研究のいろはを懇切丁寧にご指導頂きました筑波大学体育科学系教授松田光生先生に心から感謝いたします。また、副査をお引き受け頂き、研究内容および論文の体裁などについてご指導頂きました筑波大学体育科学系教授勝田茂先生、芳賀脩光先生、浅見高明先生にも心から感謝申し上げます。同じく筑波記念病院での測定を快く引き受け、協力をして頂きました筑波記念病院長小関迪先生、データの統計処理についてご指導を頂いた大妻女子大学人間生活科学研究所教授大澤清二先生、視覚障害者の測定にご協力頂いた筑波技術短期大学視覚部講師香田泰子先生、中高年者の測定にご協力頂いた筑波大学先端学際領域研究センター教授岡田守彦先生、ならびに同センター講師久野譜也先生、多大なご助言および激励を賜りました大妻女子大学人間生活科学研究所教授高石昌弘先生、筑波大学名誉教授池上晴夫先生、学位申請の手続きから、審査の手順などについてご教示頂きました筑波大学体育科学系助手前田清司博士に深謝いたします。最後に、測定にご協力頂きました被験者の皆さま、筑波大学スポーツ医学研究室諸兄に深謝いたします。